令和3年4月1日現在

1 訪問介護の介護報酬に係る費用(利用者負担1割分)

		サービス1回当たりの料金				
	古 口	白, 14· 八 =		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
	項目	身体介護中心		生活援助中心		
0.15.1.12		所要時間及び内容	単位・利用者負担	所要時間及び内容	単位・利用者負担	
	本額	20分未満	184 単位 (205円)			
	段()内は、利用 割負担額を円に換	20分以上 30分未満	275 単位 (306円)	20分以上 45分未満	201 単位 (224円)	
算し	表示したものでただし、小数点以	30分以上 1時間未満	436 単位 (485円)	45分以上 一律の設定です	248 単位 (276円)	
め、	切り捨てとなるた 1ヶ月の合計単位 1 5 1 5 世 9	1時間以上	637 単位 (708円)	身体介護に引き続き 生活援助を行う場合 所要時間が20分から	67 単位	
	計算した場合、多誤差が出ます。	所要時間1時間から 計算して所要時間30 分を増すごとに	84 単位 (94円)	起算して25分を増す ごとに+66単位(198単 位を限度とする)	(75円)	
	初回加算 (1月につき)	サービス提供責任者が初回又は初 回と同月内に訪問介護若しくは同 行した場合		200単位 (223円)		
	早朝・夜間加算	早朝(6時〜8時)又は夜間(18時〜22時)に訪問した場合		所定単位数×25%		
② 加	深夜加算	深夜(22時〜翌6時)に 訪問した場合		所定単位数×50%		
算	緊急時訪問介護加 算(1回につき)	利用者からの要請により緊急の訪 問介護を行った場合(介護支援専 門員が認めた場合)		100単位 (112円)		
	2人の訪問	介護員によるサービス提供		所定単位数の200%		
	特定如	心遇改善加算 (Ⅱ)	介護報酬総単位数×4.2%		
	処遇改善加	女善加算(I)(1月につき)		介護報酬総単位数(基本サービス費+各種加算減算)×13.7%<1単位未満の端数四捨五入>		

*利用者負担額(1割)の算出方法

①②の計算による 1 ヶ月のサービス合計単位数×11.12円=○○円(1 円未満切り捨て)

 $\bigcirc\bigcirc$ 円-($\bigcirc\bigcirc$ 円×0.9 (1円未満切り捨て)) = \triangle △円(利用者負担額)

※11.12円は、横浜市(2級地)の地域加算

2 訪問介護及び横浜市訪問介護相当サービスの介護報酬に係る費用(利用者負担1割分)

	項目		- · · · / /	一月当たりの利用料金	
① 基 本額	訪問介護費(I) 訪問型サービスI		-	1週に1回程度	1,176 単位 (1,308円)
	訪問介護費(Ⅱ) 訪問型サービス Ⅱ		1週に2回程度		2,349 単位 (2,612円)
	訪問介護費(Ⅲ) 訪問型サービスⅢ		上記(Ⅱ)の回数の程度を 超える以上の回数		3,727 単位 (4,145円)
② 加	初回加算 (1 月につき)	サービス提供責任 回と同月内に訪問 行した場合		200単位 (223円)	
算	処遇改善加算(I) (1月につき)		介護報酬総単位数(基本サービス費+各種加算減算)×13.7% 〈1単位未満の端数四捨五入〉		減算)×13.7%

*利用者負担額(1割)の算出方法

①②の計算による1ヶ月のサービス合計単位数×11.12円=○○円(1円未満切り捨て)

 $\bigcirc\bigcirc$ 円-($\bigcirc\bigcirc$ 円×0.9 (1円未満切り捨て)) = \triangle △円(利用者負担額)

※11.12円は、横浜市(2級地)の地域加算

3 運営基準に定められたその他の費用

項目	金額	説明
その他の費用 (交通費)	実費	当事業所の通常の事業の実施地域(旭区の上白根町、緑区の森の台、寺山町)にお住まいの方は無料ですが、それ以外の地域にお住まいの方は、訪問介護員が訪問するための交通費(実費)がかかります。なお、自動車を使用した場合の交通費は次の額をお支払いいただきます。
		通常の事業の実施地域を越えた所から、 片道 1kmあたり 100円

4 通常のサービス提供を超える費用(利用者負担10割)

1 /21/11/2/ 0 / 1/2		(1)11 1 2(12 2 0 11)
項目	金額	説明
介護保険外サービス	の観と門観 	区分限度額を超えてサービスを利用したい場合など、介護保険枠外のサービス料金です。 (介護予防訪問介護及び横浜市訪問介護サービスのケアプラン上のサービスについては月額一律料金です。)

令和3年4月1日現在

1 訪問介護の介護報酬に係る費用(利用者負担2割分)

			サーヒ	ズス1回当たりの	斗金	
	項目	身体介護		生活援助		
		所要時間及び内容	単位・利用者負担	所要時間及び内容	単位・利用者負担	
①基	本額	20分未満	184 単位 (410円)			
	段()内は、利用 割負担額を円に換	20分以上 30分未満	275 単位 (612円)	20分以上 45分未満	201 単位 (448円)	
算し す。	表示したもので ただし、小数点以	30分以上 1時間未満	436 単位 (970円)	45分以上 一律の設定です	248 単位 (552円)	
め、	切り捨てとなるた 1ヶ月の合計単位 ま 2 た 4 名	1時間以上	637 単位 (1,416円)	身体介護に引き続き 生活援助を行う場合 所要時間が20分から	67 単位	
	計算した場合、多誤差が出ます。	所要時間1時間から 計算して所要時間30 分を増すごとに	84 単位 (187円)	起算して25分を増す ごとに+66単位(198単 位を限度とする)	(149円)	
	初回加算 (1月につき)	サービス提供責任者が初回又は初 回と同月内に訪問介護若しくは同 行した場合		200単位 (445円)		
	早朝・夜間加算	早朝(6時〜8時)又は夜間(18時〜22時)に訪問した場合		所定単位数×25%		
② 加	深夜加算	深夜(22時〜翌6時)に 訪問した場合		所定単位数×50%		
算	緊急時訪問介護加 算(1回につき)	利用者からの要請により緊急の訪 問介護を行った場合(介護支援専 門員が認めた場合)				
	2人の訪問	問介護員によるサービス提供		所定単位数の200%		
	特定处	心遇改善加算(Ⅱ)	介護報酬総単位数×4.2%		
	処遇改善加	算(Ⅰ)(1月ほ	こつき)	介護報酬総単位数(基本サービス費+各種加算減算)×13.7%<1単位未満の端数四捨五入>		叩算減

*利用者負担額(2割)の算出方法

①②の計算による 1 ヶ月のサービス合計単位数×11.12円=○○円(1 円未満切り捨て)

 $\bigcirc\bigcirc$ 円-($\bigcirc\bigcirc$ 円 \times 0.8 (1円未満切り捨て)) = \triangle △円(利用者負担額)

※11.12円は、横浜市(2級地)の地域加算

2 訪問介護及び横浜市訪問介護相当サービスの介護報酬に係る費用(利用者負担2割分)

					/
	項目			一月当たりの利用料金	
① 基 本	訪問介護費(I) 訪問型サービスI		-	1週に1回程度	1,176 単位 (2,616円)
	訪問介護費(Ⅱ) 訪問型サービスⅡ		1週に2回程度		2,349 単位 (5,224円)
額	訪問介護費(Ⅲ) 訪問型サービスⅢ		上記(Ⅱ)の回数の程度を 超える以上の回数		3,727 単位 (8,289円)
② 加	初回加算 (1月につき) サービス提供責任 回と同月内に訪問 行した場合				
算	処遇改善加算 I) (1月につき)		介護報酬総単位数(基本サービス費+各種加算減算)×13.7% 〈1単位未満の端数四捨五入〉		減算)×13.7%

*利用者負担額(2割)の算出方法

①②の計算による1ヶ月のサービス合計単位数×11.12円=○○円(1円未満切り捨て)

 $\bigcirc\bigcirc$ 円-($\bigcirc\bigcirc$ 円×0.8 (1円未満切り捨て)) = $\triangle\triangle$ 円(利用者負担額)

※11.12円は、横浜市(2級地)の地域加算

3 運営基準に定められたその他の費用

項目	金額	説明
その他の費用 (交通費)	実費	当事業所の通常の事業の実施地域(旭区の上白根町、緑区の森の台、寺山町)にお住まいの方は無料ですが、それ以外の地域にお住まいの方は、訪問介護員が訪問するための交通費(実費)がかかります。なお、自動車を使用した場合の交通費は次の額をお支払いいただきます。
		通常の事業の実施地域を越えた所から、 片道 1kmあたり 100円

4 通常のサービス提供を超える費用(利用者負担10割)

項目	金額	説明
介護保険外サービス	の観と问領	区分限度額を超えてサービスを利用したい場合など、介護保険枠外のサービス料金です。 (介護予防訪問介護及び横浜市訪問介護サービスのケアプラン上のサービスについては月額一律料金です。)

令和3年4月1日現在

1 訪問介護の介護報酬に係る費用(利用者負担3割分)

			サーヒ	ごス1回当たりのき	斗金	
	項目	身体介護		生活援助		
		所要時間及び内容	単位・利用者負担	所要時間及び内容	単位・利用者負担	
①基	本額	20分未満	184 単位 (615円)			
	段()内は、利用 割負担額を円に換	20分以上 30分未満	275 単位 (918円)	20分以上 45分未満	201 単位 (672円)	
算しす。	表示したもので ただし、小数点以	30分以上 1時間未満	436 単位 (1,455円)	45分以上 一律の設定です	248 単位 (828円)	
め、	切り捨てとなるた 1ヶ月の合計単位 まなり	1時間以上	637 単位 (2,124円)	身体介護に引き続き 生活援助を行う場合 所要時間が20分から	67 単位	
	計算した場合、多 誤差が出ます。	所要時間1時間から 計算して所要時間30 分を増すごとに	84 単位 (281円)	起算して25分を増す ごとに+66単位(198単 位を限度とする)	(224円)	
	初回加算 (1月につき)	サービス提供責任者が初回又は初 回と同月内に訪問介護若しくは同 行した場合		200単位 (667円)		
	早朝・夜間加算	早朝(6時〜8時)又は夜間(18時〜22時)に訪問した場合		所定単位数×25%		
② 加	深夜加算	深夜(22時〜翌6時)に 訪問した場合		所定単位数×50%		
算	緊急時訪問介護加 算(1回につき)	利用者からの要請により緊急の訪問介護を行った場合(介護支援専門員が認めた場合)				
	2人の訪問	2人の訪問介護員によるサービス提供		所定単位数の200%		
	特定如	心遇改善加算(Ⅱ)	介護報酬総単位数×4.2%		
	処遇改善加	算(Ⅰ)(1月ほ	こつき)	介護報酬総単位数(基本サービス費+各種加算減算)×13.7%<1単位未満の端数四捨五入>		草減

*利用者負担額(2割)の算出方法

①②の計算による 1 ヶ月のサービス合計単位数×11.12円=○○円(1 円未満切り捨て)

 $\bigcirc\bigcirc$ 円-($\bigcirc\bigcirc$ 円 \times 0.7 (1円未満切り捨て)) = \triangle △円(利用者負担額)

※11.12円は、横浜市(2級地)の地域加算

2 訪問介護及び横浜市訪問介護相当サービスの介護報酬に係る費用(利用者負担3割分)

	項目	一月当たりの利用料	金
1	訪問介護費(I) 訪問型サービスI	1週に1回程度	1,176 単位 (3,924円)
基本	訪問介護費(Ⅱ) 訪問型サービスⅡ	1週に2回程度	2,349 単位 (7,837円)
額	訪問介護費(Ⅲ) 訪問型サービスⅢ	上記(Ⅱ)の回数の程度を 超える以上の回数	3,727 単位 (12,434円)
② 加	初回加算 (1月につき) サービス提供責任 回と同月内に訪問 行した場合		
算	処遇改善加算 (I) (1月につき)	介護報酬総単位数(基本サービス費+各種加算減算)×13.7% 〈1単位未満の端数四捨五入〉	

*利用者負担額(2割)の算出方法

①②の計算による1ヶ月のサービス合計単位数×11.12円=○○円(1円未満切り捨て)

 $\bigcirc\bigcirc$ 円-($\bigcirc\bigcirc$ 円×0.7(1円未満切り捨て))= $\triangle\triangle$ 円(利用者負担額)

※11.12円は、横浜市(2級地)の地域加算

3 運営基準に定められたその他の費用

項目	金額	説明
その他の費用 (交通費)	実費	当事業所の通常の事業の実施地域(旭区の上白根町、緑区の森の台、寺山町)にお住まいの方は無料ですが、それ以外の地域にお住まいの方は、訪問介護員が訪問するための交通費(実費)がかかります。なお、自動車を使用した場合の交通費は次の額をお支払いいただきます。
		通常の事業の実施地域を越えた所から、 片道 1kmあたり 100円

4 通常のサービス提供を超える費用(利用者負担10割)

1 /21/11/2/ 0 / 1/2		(1)11 1 2(12 2 0 11)
項目	金額	説明
介護保険外サービス	の観と門観 	区分限度額を超えてサービスを利用したい場合など、介護保険枠外のサービス料金です。 (介護予防訪問介護及び横浜市訪問介護サービスのケアプラン上のサービスについては月額一律料金です。)